メスシリンダーで水の体積をはかる

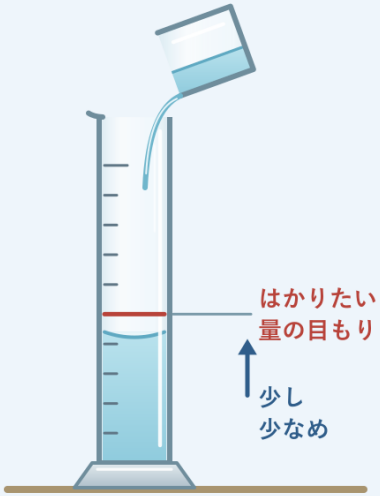
実験で使う水の量を、メスシリンダーで正しくはかるには、どうすればよいだろう

1 水平な台に置く



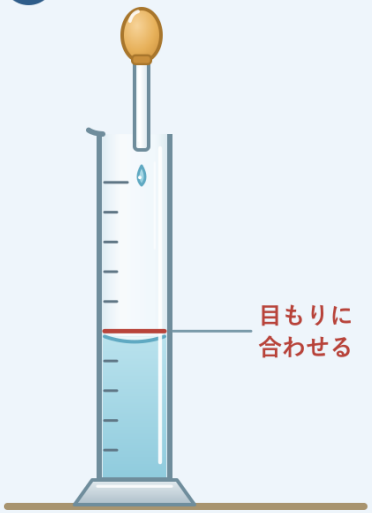
水平な台の中央に置く。
手に持ったまま
はかったり読んだりしない。

2 少なめに入れる



はかりたい量より
少し少なめに
水を入れる。

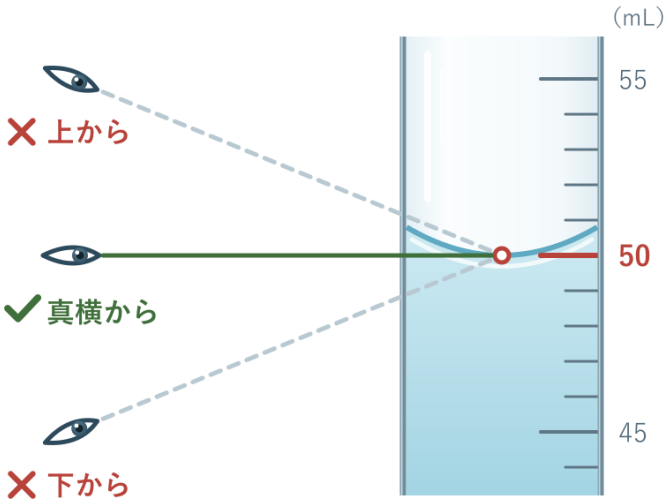
3 スポイトで合わせる



スポイトで少しずつ
水を足して、目もりに
合わせる。

目もりの読み方

（液面のあたりを大きくした図）



**目の高さを液面にそろえ、へこんだ面の
いちばん下を読む（○）。**

決まった量の水をはかるのは

物の溶け方の実験では、水の量をそろえて比べる。
例：50mLの水に、食塩とミョウバンが溶ける量を比べる。
水の量がちがうと、正しく比べられない。

! 安全のために

ガラスの器具は、落としたり倒したりしないように、
台の中央に置き、両手でていねいに扱う。
われたときは手でさわらず、先生に知らせる。

※ 模式図。器具の形・目もりは製品でちがう。50mLは例。完全な操作手順ではない（先生の指示で確かめる）。